

新規

事業者名

イシグロ株式会社 熊本営業所

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

2022年度より①人口減少への対応部会、②脱炭素経営部会、③Well Being部会のプロジェクトチームが組成され重点課題として対応を進めています。  
既にSDGs認証は14場所で取得することが出来ました。今後はパパ育休の伸展、時短勤務適用拡大、くるみん認定取得、環境イニシアチブSBT取得、太陽光発電及びクリーンエネルギー導入を検討しています。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に <input checked="" type="checkbox"/> )	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・エコカー切替(EV/HV)に取組む	エコカー切替(EV/HV) R5(2023年度):0台 →R8(2026年度):2台
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	・廃材の再利用、営業所のDIYに取組む	廃材の再利用、営業所のDIY R5(2023年度):2件 →R8(2026年度):5件
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	・BIM活用の現場受注、省力化に取組む	BIM活用の現場受注、省力化 R5(2023年度):0件 →R8(2026年度):3件

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

GHG削減活動はパートナーベンダーとの協業で進めているので、Scope3の上流下流のサプライチェーン排出量の実績取得に向けて今後ヒヤリング等で会話をしていくことを検討しています。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。